



# 県PTA広報

発行 三重県PTA連合会  
編集 広報委員会  
〒514-0061 津市一身田上津部田1234  
三重県総合文化センター内  
三重県生涯学習センター2F  
TEL 059-233-1163  
Eメール rengoukai01@mie-pta.com

会長あいさつ



三重県PTA連合会  
会長 松山 安利  
(伊賀市/阿山小)

PTA会員の皆様  
が県内各地で子ども  
たちの幸せを願いな  
がら活動を進められ  
ておられることを心  
から敬意を表します  
とともに、三重県PT  
A連合会に対する  
温かいご理解ご支援  
を賜っておりますこ  
とに、心から感謝申  
し上げます。

令和になって初め  
ての日本PTA東海  
北陸ブロック研究大  
会三重大会が東海北  
陸地区6県1市から  
2,500名を超える  
の参加者を迎え、津  
市を中心に松坂市・  
名張市・伊賀市・多  
気郡の6ヶ所を会場  
に開催されました。  
三重県内からは1,  
500名を超える多  
くの方々に参加し  
いただき誠にありが  
とうございました。

この研究大会が、  
子どもたちの未来を  
育む有意義な研修の  
場となるとともに、  
これからのPTA活  
動の在り方を考える  
良い機会になったと  
思います。

さて、グローバル  
化の進展、急速な情  
報化・技術革新によ  
り社会環境は大きく  
変化しようとしてい  
ます。このような新  
たな局面の中で、新  
しい時代を生きてい  
く子どもたちが、豊  
かな未来を築いてい  
くためには、親・地  
域・そしてPTAの  
活動が重要な役割を  
担っております。

学校では、いよいよ  
よ新年度から小学校  
で、翌年には中学校  
で、新学習指導要領が  
全面実施されます。  
今回の改定では小学  
校での外国語の導入  
とプログラミングの  
導入がよく言われて  
いますが、教育課題  
の理念として、「よ  
りよい学校教育を通  
じてよりよい社会を  
創るといふ目標を学

校と社会とが共有し、  
それぞれの学校にお  
いて社会との連携・  
協働によりその実現  
を図っていく」とし  
ています。さらに、  
学校における働き方  
改革では、学校にお  
ける業務改善につい  
て、必ずしも教師が  
担う必要のないもの  
等、PTAとしても  
支援を積極的に考え  
ていく時ではないで  
しょうか。

三重県PTA連合  
会は、本会にしかで  
きない活動を諸関係  
団体と協力してこれ  
からも続けていきま  
す。しかし、活動は  
一人で出来ることで  
はありません。会員  
の皆さん一人一人が、  
お互いの立場を尊重  
しながら各郡市PT  
Aの皆さんと明るく  
楽しく活動していき  
たいと思います。

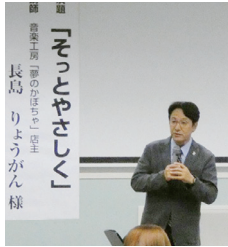
この1年間を通し  
て様々の方に「協力  
ご尽力いただきまし  
たことを心より感謝  
申し上げます。  
すべての家庭にお  
いて、毎日が笑顔で  
過ごすことができま  
すように。

令和元年11月17日  
(日) 三重県教育関係  
団体懇談会(以後六  
者懇) 主催の第47回  
三重県教育県民集会  
〜三重の教育を考え  
る集い〜テーマ子ど  
もたちを大切に育て  
るために掲げて津  
市河芸町の河芸公民  
館大ホールにて開催  
しました。主催者松  
山安利(三重県PTA  
連合会)より六者懇の  
活動紹介と平素から  
ご支援いただけてい  
る皆様へお礼の言葉  
と共に、今年大きな  
自然災害に遭われた  
皆様へ心よりお見舞  
いを申し上げます。  
その後、六者懇会  
長より鈴木英敬知事・

生を講師にお招きし、  
「そつとやさしく」  
を演題に講演をして  
いただきました。  
「りょうがん」とい  
うのは本名ではなく、  
「良い顔である」良  
顔から「りょうがん」  
と名乗られてい  
らっしゃるそうです。  
元ラグビーでもあ  
る先生はラグビーの  
オフロードパスに例  
えながら、子どもた  
ちが「自分は一人で  
はない。自分の後ろ  
には必ず味方がいる」  
と信じられることの  
大切さについて話さ  
れました。一方、子  
どもを一人にさせな  
い、一人だと感じさ  
せないことも大切だ  
けれど、子ども自身  
も一人にならない力  
を身につけるべきだ  
し、手を差し伸べる  
ばかりではなく、自  
分が困っている、助  
けてほしいという声  
を上げる力をつけさ  
せることも大切だと  
も話されました。  
また子どものため  
に活動する際には、  
睡眠(早寝・早起き)  
と食事(朝ごはん)  
がいかに大切かを学  
びました。

令和元年度

## 三重県幼小中・高PTA研修会



「そつとやさしく」  
長島りょうがん様

令和元年11月26日  
(火)、三重県生涯学  
習センターにて「三  
重県幼小中高PTA  
研修会」が開催され  
ました。平成7年度  
から始まったこの研  
修会は、当時PTA  
活動がマンネリ化し、  
家庭教育・地域教育  
という領域にまで達

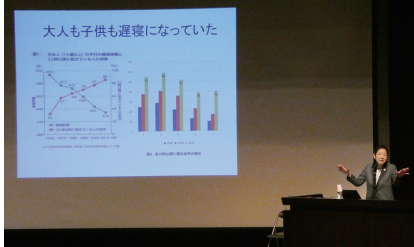
した。本年度は生涯学習  
センター所長であり、  
音楽工房「夢のかほ  
ちゃ」の店主でもあ  
る長島りょうがん先  
生を講師にお招きし、  
「そつとやさしく」  
を演題に講演をして  
いただきました。  
「りょうがん」とい  
うのは本名ではなく、  
「良い顔である」良  
顔から「りょうがん」  
と名乗られてい  
らっしゃるそうです。  
元ラグビーでもあ  
る先生はラグビーの  
オフロードパスに例  
えながら、子どもた  
ちが「自分は一人で  
はない。自分の後ろ  
には必ず味方がいる」  
と信じられることの  
大切さについて話さ  
れました。一方、子  
どもを一人にさせな  
い、一人だと感じさ  
せないことも大切だ  
けれど、子ども自身  
も一人にならない力  
を身につけるべきだ  
し、手を差し伸べる  
ばかりではなく、自  
分が困っている、助  
けてほしいという声  
を上げる力をつけさ  
せることも大切だと  
も話されました。  
また子どものため

のPTA活動なので、  
「(P)パッと(T)楽  
しく(A)遊びましょ  
う」の精神で大人が  
精いっぱい楽しむ姿  
を見ることが、子  
どもの幸せに繋がる  
とPTA活動の背中  
を押してくださいさ  
うなお話もしてい  
ただきました。気さ  
く語り口と、穏やか  
な声に加え、先生の  
話されるエピソード  
一つ一つに胸をうた  
れ、涙する参加者も  
見られました。  
SNSの普及によ  
り、ちよつとしたや  
り取りをきっかけに  
孤立してしまうこと  
もありません。講演  
を通し、孤独を感じ  
た子どもたちが立ち  
直るきっかけを作る  
ように、親が、教師  
が、地域が味方だと  
いうことを伝えてい  
くことが大切だと学  
びました。



### 第47回 三重県教育県民集会

## 三重の教育を考える集い



大人も子供も寝違になっていた

現代は、コンビニ  
や、ファミリース  
トランなどで、20時  
を過ぎても子どもを  
見かけます。  
日本の睡眠時間は、  
世界中でも最下位で  
す。一方、昨今は学  
力向上を言われます  
が、体の健康の基礎  
となる睡眠、食事も



令和元年10月18日(金)、19日(土) 両日、第75回日本PTA東海北陸ブロック研究大会三重大会が開催されました。

この大会は、『三重の輪から広がる新時代、家庭の輪・学びの輪・地域の輪～子どもたちの未来へ～』を主題に掲げ、全体会も行われる津市をはじめとして、松阪市、伊賀市、名張市の三重県中勢地区にて開催をし、2,500名を超える方にご参加をいただきました。

県外、県内各地よりご参加をいただきました皆様に、改めて御礼を申し上げます。

# 第75回日本PTA東海北陸ブロック研究大会 三重大会

## 10月18日 分科会

### 会 場

- 第1分科会 家庭教育 A ▶ 三重県総合文化会館 大ホール
- 第2分科会 家庭教育 B ▶ a d s ホール
- 第3分科会 学校支援 A ▶ クラギ文化ホール
- 第4分科会 学校支援 B ▶ 三重県総合文化会館 中ホール
- 第5分科会 地域連携 A ▶ 農業屋コミュニティ文化センター
- 第6分科会 地域連携 B ▶ 伊賀市文化会館

### 研究発表PTA

- [愛知県] 設楽町立津具中学校PTA
- [三重県] 津市立一志西小学校PTA
- [福井県] 大野市立富田小学校PTA
- [三重県] 名張市PTA連合会
- [名古屋市] 名古屋市立大森中学校PTA
- [三重県] 松阪市立小野江小学校PTA
- [石川県] 七尾市立東湊小学校PTA
- [三重県] 津市立南郊中学校PTA
- [岐阜県] 御嵩町立上之郷中学校PTA
- [三重県] 多気郡多気町立勢和小学校PTA
- [富山県] 富山市立芝園小学校PTA
- [三重県] 伊賀市立阿山中学校PTA

## 10月19日 全体会

### 会 場

津市産業スポーツセンター サオリーナ

### 記念講演

講師：金澤 泰子氏、金澤 翔子氏

### 演 題

「共に生きる」～ダウン症の子どもを育てて学んだこと～



## 第2分科会

家庭教育 B

## 6分科会・研究討議

県内六カ所で分科会を開催。家庭教育、学校支援、地域連携の三分野で、12校のPTAによる実践報告やパネルディスカッションがあり、活発に議論を交わしました。



## 第1分科会

家庭教育 A



家庭

学校

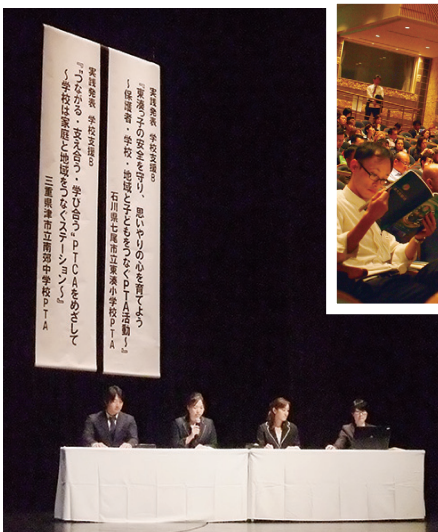
地域

第1日 分科会

10月18日 金

三重地区5会場

受付/12時30分  
分科会/13時30分～16時



## 第4分科会

学校支援 B



## 第3分科会

学校支援 A



## 第6分科会

地域連携 B

## 第5分科会

地域連携 A



# 第75回日本PTA東海北陸ブロック研究大会 三重大会



**第2日 全体会 10月19日 土**

津市産業スポーツセンター・サオリーナで全体会を開催いたしました。

オープニングとして、郷土芸能の津しゃご馬、分部町唐人踊り、津高虎太鼓が披露されました。

開会式で功労者の表彰などがあつた後、記念講演では、書家でダウン症の金澤翔子さんが舞台で大筆を使って、「母親の泰子さんが話す演題「共に生きる」を揮毫するパフォーマンスを披露。続いて泰子さんが翔子さんを育てた経験について振り返り、「子どもや障がい者は周囲が思っているより能力がある。その素晴らしさを尊重して信じてあげてほしい」と呼び掛けました。



## 東海北陸ブロックPTA安全互助会・情報交換会

令和元年12月13日(金)に名古屋市「ホテルサンルートプラザ名古屋」にて第18回東海北陸ブロックPTA安全互助会・情報交換会が開催されました。

東海6県1市から37名が参加し、三重県PTA連合会・安全互助会から7名が参加しました。来年度開催の第68回日本PTA全国研究大会回日本PTA全国研究大会富山大会・第76回日本PTA東海北陸ブロック研究大会富山大会の大会概要等についての討議や各地区からの事業報告や運営課題等の協議・情報交換がなされた。



## 表彰者リスト

表彰	被表彰団体・被表彰者名
文部科学大臣(団体)	名張市立箕曲小学校保護者と教職員の会
日本PTA会長(団体)	紀北町立潮南中学校PTA 伊曾島小学校PTA 「伊曾島お散歩パトロール会」
日本PTA会長賞(個人)	伊川 真樹 岡田真由美 橋爪 政吉 奥野 義生

## 日本PTA年次表彰式



## 令和元年度家庭教育委員会活動報告

今年度を振り返って

家庭教育委員会委員長 岡田 真由美

今年度の家庭教育委員会活動として、第一回は例年通り三重県の推奨する「みえの親スマイルワーク」を活用し、ネガティブな言葉をポジティブな言葉に置き換える。という内容でワークショップを行いました。第二回は講師にNPO法人「今年度の家庭教育委員会活動報告」を深めたいと思い、ワークショップを二回行いました。

10月に行われた日本PTA東海北陸ブロック研究大会三重大会でも、たくさんの委員の方に協力いただきました。一年間ありがとうございました。

## 日本PTA全国研究大会兵庫大会

令和元年8月23日、24日に「第67回日本PTA全国研究大会」が、兵庫県で開催され、令和初の大会に全国より8,000名の会員が集まり、三重県より43名が参加してきました。

大会スローガン「つなげよう「いのち」のバトン次世代を生き抜く子どもたちへ」をもち、23日は分科会として県内10会場それぞれ分かれ、家庭教育、学校教育、人権、防災、広報、環境などそれぞれ各分野について講演やパネルディスカッションを聴講してきました。

夜には、各分科会への参加を終えた三重県のPTA会員たちが集い、懇親会を開催しました。子育てやPTAの在りかたなど活発に意見交換を行い大盛況となりました。

24日は神戸ワールド記念ホールで全体会がおこなわれアトラクションとして宝塚ローズクラブによる宝塚OGレビューショーの華やかさに会場にいるPTA会員の目と耳を楽しませてくれました。

記念講演では、メンタリストDaiGo氏による「子育ては、心理学でラクになる」と題して講演会が行われました。講演時間のほとんどの時間を参加者の質問に答えていく形式で参加者の悩みや質問を、心理学の面からDaiGoさんの子ども時代の経験を下に説明されました。最後にDaiGo氏が言われた言葉で心に残ったことを一つ。

「今の環境に不満があるとき、環境(人)が変わるのを待っていても何も変わらない。自分が変わることで環境(人)は変わる」と、子どもを変えるのではなく、自分自身が変わり、そのチャレンジする姿が感染するそうです。ここでも親が学ぶ事が重要であることを再認識させられました。

この二日間は、親として今後の子育てに役立つ、とても有意義な時間を過ごす事ができました。



令和元年度8月23日、24日に「第67回日本PTA全国研究大会」が、兵庫県で開催され、令和初の大会に全国より8,000名の会員が集まり、三重県より43名が参加してきました。

大会スローガン「つなげよう「いのち」のバトン次世代を生き抜く子どもたちへ」をもち、23日は分科会として県内10会場それぞれ分かれ、家庭教育、学校教育、人権、防災、広報、環境などそれぞれ各分野について講演やパネルディスカッションを聴講してきました。

夜には、各分科会への参加を終えた三重県のPTA会員たちが集い、懇親会を開催しました。子育てやPTAの在りかたなど活発に意見交換を行い大盛況となりました。

24日は神戸ワールド記念ホールで全体会がおこなわれアトラクションとして宝塚ローズクラブによる宝塚OGレビューショーの華やかさに会場にいるPTA会員の目と耳を楽しませてくれました。

記念講演では、メンタリストDaiGo氏による「子育ては、心理学でラクになる」と題して講演会が行われました。講演時間のほとんどの時間を参加者の質問に答えていく形式で参加者の悩みや質問を、心理学の面からDaiGoさんの子ども時代の経験を下に説明されました。最後にDaiGo氏が言われた言葉で心に残ったことを一つ。

「今の環境に不満があるとき、環境(人)が変わるのを待っていても何も変わらない。自分が変わることで環境(人)は変わる」と、子どもを変えるのではなく、自分自身が変わり、そのチャレンジする姿が感染するそうです。ここでも親が学ぶ事が重要であることを再認識させられました。

この二日間は、親として今後の子育てに役立つ、とても有意義な時間を過ごす事ができました。

**第68回日本PTA全国研究大会富山大会**  
富山大会  
2020年8月28日(金)・29日(土)

**祝! 兵庫大会**  
第68回日本PTA全国研究大会  
第76回日本PTA東海北陸ブロック研究大会  
富山大会  
キトキト みんなで とやまなび  
〜こどもが笑顔で遊ぶ場所づくり〜

**大会概要**

大会期間 8月28日(金) 8月29日(土)

会場 富山県富山市 世界遺産 富山県立総合体育館

大会テーマ キトキト みんなで とやまなび

メインテーマ 大垣県をめぐり、懐かしくして楽しむ会場の活用やPTAの活動、活動の活性化に役立つ実践

■ 特別講演会 【8月28日(金)】

13:00	特別講演	メンタリストDaiGo氏
15:00	特別講演	文部科学大臣 菅野 功之助氏
17:00	特別講演	文部科学大臣 菅野 功之助氏

■ 特別講演会 【8月29日(土)】

13:00	特別講演	文部科学大臣 菅野 功之助氏
15:00	特別講演	文部科学大臣 菅野 功之助氏
17:00	特別講演	文部科学大臣 菅野 功之助氏

主催 公益社団法人日本PTA全国協議会 東海北陸ブロックPTA協議会 富山県PTA協議会

家庭で話そう！ 我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ

三行詩コンクール

(公社)日本PTA全国協議会主催の三行詩コンクールに、三重県PTA連合会から小学生の部5点・中学生の部5点・一般の部5点を、県内応募総数744点の中から選出し、応募しました。令和2年度も三行詩コンクール作品を募集します。ぜひ、たくさんのご応募をお願いします。

三重県PTA連合会 優秀賞のみなさん

- 小学生の部
●居村 千璃 いなべ市立藤原小学校
●濱田 諒 熊野市立金山小学校
●酒井 美香 桑名市立深谷小学校
●小林 朋矢 伊賀市立上野西小学校
●松本 樹 松阪市立第四小学校
一般の部
●中山 慈 明和町立斎宮小学校
●奥田 愛美 桑名市立桑部小学校
●北森 のぶ 名張市立錦生赤目小学校

- 中学生の部
●森 彩羽 川越町立川越中学校
●竹中 惟羽 津市立橋南中学校
●川 叶真 伊賀市立崇広中学校
●杉山 琴 四日市市立桜中学校
●川合 愛珠 伊賀市立阿山中学校
●松島 裕樹 津市立明小学校
●野本 恵里 桑名市立桑部小学校

第35回 三重県幼・小・中PTA広報紙コンクールのお知らせ
対象 2019年4月から2020年3月までに発行された幼稚園、小学校、中学校、郡市P連のPTA広報紙。
募集方法 2020年3月13日(金)までに応募作品を各郡市P連事務局長へ提出する。
審査基準 PTA広報紙の目的、使命、記事、編集、レイアウト、見出し、文章、発行回数など。
入選作品の表彰 2020年5月30日(土)、県P連年次総会にて表彰の予定です。

令和元年度 災害報告 (令和元年12月31日現在)
Table with columns: 災害場所, 球技大会, 運動大会, 体育大会, 水泳・プール開放, 親子ふれあい活動, 清掃・奉仕作業, 学年・学級行事, 球技大会練習, その他PTA行事, 計. Rows include: アキレス腱炎症, アキレス腱断裂, その他ひび・骨折, その他筋・腱損傷, その他筋・腱断裂, など.

令和元年度災害報告の現状
令和元年12月末までの傷害事故内容は、左表のとおりです。今年度も、球技大会及び運動会中の事故が、約半数を占めています。注意を払っても避けられない事故もありますが、運動前の準備運動には十分な時間を設定しましょう。
今後の気持と時間に余裕を持ち、お互いに事故防止を意識しながら活躍ください。

24時間補償!! 三重県PTA こども総合保障制度
県PTA連合会では、PTA会員のお子さまを対象とした団体保険契約を従来より行っております。これは、県下に実績を持つ損害保険会社3社の共同保険であり、団体割引・過去の損害率による割引が適用されます。

★引受保険会社
●AIG損害保険株式会社
●東京海上日動火災保険株式会社
●損害保険ジャパン日本興亜株式会社
2020年4月から損害保険ジャパン株式会社に変更予定
●2019年度は、15,000名以上の方が加入しています。
【ご加入に関するお問い合わせ】
AIG損害保険株式会社 三重支店
〒514-0036 三重県津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル2階
TEL: 059-226-3911 https://www.aig.co.jp/sonpo

三重県PTA安全互助会 災害補償制度のご案内
★平成29年4月1日(土)より一般社団法人となりました。
共済・保険の種類 (補償内容は従来どおりです)
傷害共済、PTA賠償責任保険
PTA活動充実発展のためには、各種活動中に生じる事故を防止し、安全教育的を徹底するとともに安心して活動できる体制が必要です。
○共済金・保険金を受けられる対象者と期間
対象者 ◆PTA会員(会員の代理可)、協賛会員 ◆加入PTAの所属園児・児童・生徒、および同居の親族
期間 ◆令和2年4月1日～令和3年3月31日

みえの親スマイルワークで 交流の場
(学校でのPTA研修会、保護者会、学級懇談会、入学説明会、就学時健診などを) 作りましょう!
スマイルリーダー養成講座は令和2年度も開催予定しています
※当制度は、会員の皆さんの会費で成り立っています。
共済契約 手続きについて
●共済契約申込み(見込み人数報告) 毎年3月24日締切
●共済契約(確定人数報告・共済掛金振込) 毎年5月22日締切
〒514-0061 津市一身田上津部田1234 三重県生涯学習センター2F 一般社団法人 三重県PTA安全互助会
TEL:059-233-0910 FAX:059-233-1164
当災害補償制度のお申込み方法等詳細につきましては、上記へお問い合わせください。